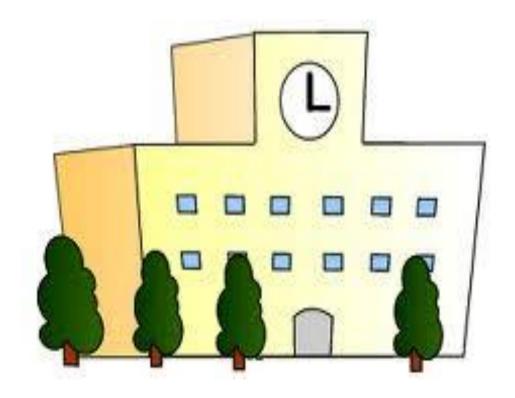
学習の手引き

2021年度



极方方立東香里中学校

年 組 番

授業に必要なもの

- 1. 教科書
- 2. ノート1冊
- 3. 書写用鉛筆(B以上)
- 4. 国語便覧
- 5. 文法のワーク「すらすら基本文法」
- 6. 漢字ノート
- 7. 書写の教科書
- 8. その他(小学校で使っていた修二の道具も家に保管しておくこと)
- 9. 国語ファイル <別途必要なものは指示します>

授業中に注意すること

国語に限らず、言葉の学習にとって大切なのは、考える力が備わっているかどうかという点です。考える力とは、言い換えるなら考えるもととなるたくさんの言葉をしっているのかどうかということです。少ない言葉では、考えは広がりません。わずかな範囲の中でしか考えられない、あるいは少ない選択肢しか浮かびません。そのために、どれだけ多くの言葉を身につけていくかということは、何よりも大切なことです。そのために、

- 1. 先生の話はもちろん、友達の感想や意見などもしっかり聴く。 (耳を傾けて、注意深くきくという意味)
- 2. 聴いたことをもとに、頭を使ってしっかり考える。
- 3. 考えたことを積極的に表現する。 (話す・書く)
- ★1.2.3.のくりかえしが国語の力をつけていきます。しっかり心がけて、真剣に 授業に臨みましょう。
- ★<u>積極的に挙手、発言、発表し、楽しい授業をつくりましょう</u>。→主体的に!!
- ★ノートは板書をきちんと写すだけでなく、必要なことはメモをとり、大切なところは 印を付けるなど工夫して、見やすいノートをつくりましょう。
- ★「書く」ことを面倒がらずに、感想・作文など進んで書くようにしましょう。

家庭学習の取り組み

- ★くり返し声をだして教科書を読み、ノートをみて、大切なことはおぼえる。
- ★漢字は意味とともに正確に覚える。 (テスト前だけでなく、日頃から少しずつ練習すること。)

社会

授業への取り組み

授業に必要なもの

教科書(歴史・地理) ノート 地図帳 ファイル 等

授業中に注意すること

- (1) 先生の話や友だちの発表は集中して聞きましょう。 まず授業に参加して、疑問を感じたら質問するなど、意見を言えば定着が進みます。 先生や友だちと一緒になって学習する態度が大切です。
- (2) 黒板を写すだけでなく、先生の言った内容をメモするようにしましょう。
- (3) 地理では教科書に出てきた地名は必ず地図帳で確認をし、印をつけましょう。
- (4) 歴史では一つの出来事だけを理解するのではなく、その原因や影響なども理解するように しましょう。
- (5) 授業で必要なもの(教科書、地図帳、ノート、ファイルなど) は忘れずに持ってくるよう にしましょう。

家庭学習の取り組み

- (1) その日の授業内容を振り返る。 重要語句に印をつけたり、補足説明などを書き加えると効率がアップします。
- (2) その日の授業内容に関する問題を考えてみる。 「自分がテストを作るなら、こんな問題を出す」と考えながら作成するのも勉強のうち の一つです。
- (3) 地名などが出てくれば、地図帳で場所を確認する。

その他

いま世の中でどのような出来事が起きているのかを知ろう!そのために新聞、テレビのニュースを見る習慣を身につけよう!!

授業に必要なもの

教科書 ノート ワーク タブレット

授業中に注意すること

- ・先生の説明をしっかり聞くこと。ノートなどはその時は写さない。
- ・まとめノートを授業の後半に時間をとって作成します。振り返りテストではそのノートを持

ち込みが可能です。

・発言や発表、問題を間違ってもいいです。しっかり考えて試みることが大切です。間 違いは次

の成功のもとになります。

- ・忘れ物をすると、授業を受ける際の妨げになります。しっかり準備して臨みましょう。
 - ・提出物の期限を必ず守ろう!

家庭学習の取り組み

- ・学習した内容は必ず復習しよう。
 - ①出られた宿題は必ずやろう。
- ②習った範囲のワークは自主的に解いていきましょう。そして何度も繰り返して定着 を図り

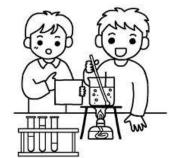
ましょう。

- ③習った内容の教科書やノートをしっかり家で確認する習慣をつけましょう。
- ④テスト前など使用したプリントなど家でもう一度やり直そう。

理科を学習することの最も大きな目標は、科学的なものの 見方、考え方を身につけることです。

ただ単に、ものの名前を覚えたりしくみを知ったりする こと、そのものが大事なのではありません。実験や観察を 通して自分の目や手で確かめた情報を集め、それをもとに いろいろ考えを深めていきます。それを繰り返すことで、 科学的なものの見かた、考え方が養われます。実験や観察 を行うのはそのためです。

みなさん一人一人が科学者になったつもりで、実験や観察 を通して新しいことがらを探究していく態度を身につけましょう。



授業中に注意すること

- ・自然の物事に疑問をもつことからはじめましょう。・なぜそうなるのか考えてみよう。(予想をたてましょう)
- ・一人一人が自分の力で考え、まちがっても良いので積極的に意見を言うようにしよう。 間違えることは恥ずかしいことではありません。
- ・原理や法則は丸暗記するのではなく、導き出された過程をよく理解した上で活用 できるようになろう
- ・プリントには必ず自分の考え、振り返りを書きましょう。 また、板書を写すだけのものではありません。自分なりに整理してまとめましょう ・学び合いを大切にしよう。

授業に必要なもの

教科書 ファイル

家庭学習の取り組み

- ・日常生活の中で、日頃から自然の物事に興味・関心を持つようにしよう。
- ・学習したことは、必ず自分でもう一度見直し(復習する)、理解できているかどうか 確かめておこう。
- ・復習した中で出てきた疑問点を整理し、質問できるようにしておこう。
- ・問題プリント等に取り組むときも、答えを導き出す過程を大切にしよう。

その他

実験の時は、必ず指示を守って真剣にふざけず実験をしよう。

理科の実験は、指示を守ってきちんと操作しなければ危険を伴うことになります。 説明を聞かずケガをしたりということのないように、緊張感を持って実験を行おう。

提出物や宿題は期限内に忘れずに出そう。

音楽

授業への取り組み

授業に必要なもの

教科書 ノート ワーク タブレット

※ノートは最初の一冊は学校で購入するので買う必要はありません。 ファイルも学校で購入します。

授業中に注意すること

- ・間違えることは恥ずかしいことではありません。 間違いを恐れずに声に出して、単語や教科書を読む時は大きな声で発音しよう!
- ペアワークやグループワークを積極的にやろう!
- ・授業中に習ったことは、その時間内に覚えて帰るつもりで集中して取り組もう!
- ・忘れものをしないようにしよう!
- ・提出物の期限を守ろう!

家庭学習の取り組み

- ・学習した内容は必ず復習しよう!
 - ①単語を発音しながら、単語のつづりを練習する。
 - ②学習した文法を用いた英文を書いてみたりし表現方法に慣れる。 (覚えた文をまず書いて、オリジナルの文を書いてみよう。)
 - ③宿題は必ず自分できちんとやろう。
 - ④問題集も定期的に活用し、何度も解く。

その他

リコーダーは学校で保管します。 練習等で持って帰る場合は授業で忘れないように持ってくること。

英語

授業への取り組み

授業に必要なもの

教科書 (New Crown)ノート (13段ノート)ワーク (エイゴラボ)読み書きラボ (基礎定着用・発音練習用)タブレット

※ノートは最初の一冊は学校で購入するので買う必要はありません。 ファイルも学校で購入します。

授業中に注意すること

- ・間違えることは恥ずかしいことではありません。間違いを恐れずに声に出して、単語や教科書を読む時は大きな声で発音しよう!
- ペアワークやグループワークを積極的にやろう!
- ・授業中に習ったことは、その時間内に覚えて帰るつもりで集中して取り組もう!
- ・忘れものをしないようにしよう!
- ・提出物の期限を守ろう!

家庭学習の取り組み

- ・学習した内容は必ず復習しよう!
 - ①単語を発音しながら、単語のつづりを練習する。
 - ②学習した文法を用いた英文を書いてみたりし表現方法に慣れる。 (覚えた文をまず書いて、オリジナルの文を書いてみよう。)
 - ③宿題は必ず自分できちんとやろう。
 - ④問題集も定期的に活用し、何度も解く。

- ・英語の歌を聴いたり、歌ったりしてみよう。
- ・字幕で映画を見て、自然な英語に親しもう。
- ・テレビやラジオの英語の番組を利用してみよう。

授業に必要なもの

- 教科書
- ・筆記用具(えんぴつBまたは2B、ネームペン、ものさし、消しゴム要)
- ・雑巾(後片付け等で使用します、名前は書かなくても良いので、一枚もってきてください)
 - ・絵の具セット(学校で配布)
 - ・ファイル (学校で配布)
 - ・タブレット (学校で配布)
 - ・その他、課題に応じて必要なもの
 - … (例) 彫刻刀セット (小学校で使用したもの)、コンパス、 三角定規セット、はさみ、のり、色鉛筆など

授業中に注意すること

- ・できる準備をすべて整えて、チャイム着席を厳守すること。
- ・必要な道具を準備して、忘れず持ってくること。
- ・説明を聞くときは、集中して聞き、準備と後片付けをテキパキ行うこと。
- ・作品、道具に必ず名前を記入する。 ⇒生徒番号(1101~1638)、名前(フルネーム)
- ・ねばり強く最後まで取り組み、必ず完成させる。
- ・提出期限を必ず守る。

家庭学習の取り組み

・課題によっては、作品のアイデアスケッチや下描きを課題として出題することがあります。

提出期限に遅れないよう、取り組んでいきましょう。

その他

1番みなさんに準備してほしいのは、静かに聞き取る集中力と何事にも前向きに取り組むやる気です。長く詳しく丁寧にじっくり時間をかけて説明したいところですが、週に1時間(隔週で2時間)しかない実技教科です。忘れ物や私語で注意をすると時間がもったいないので、お互いに声をかけあって協力して下さい。美術はまだ見ぬ「自分に出会う旅」でもあります。一緒に素晴らしい作品(未来のあなた)に会いに出かけましょう。

保健体育

授業への取り組み

授業に必要なもの

学校指定の体操服(時期によって指示があります)体育実技の教科書(常時学校に置いておく)保健の教科書(常時学校に置いておく)ワーク(常時学校に置いておく)体育館シューズ(常時学校に置いておく)

授業中に注意すること

- *中学校では小学校の体育の授業に加え、さらに専門的な技術・ルールを学びます。安全面・健康面に注意し、やる気を持って授業に参加しよう。
- *見学について

やむを得ず、見学する場合は生徒手帳に保護者に見学理由を書いてもらい、 印鑑を押してもらって担当教師に申し出ること。

届け出る時間帯は指示します。見学時も体操服に着替えて見学すること。

*雨天時の場合

体操服と教室(教科書)の両方の用意をしておくこと。場所や内容については、担当教師より連絡があります。

- *冬期の持久走(マラソン)の時は防寒着として学校指定のキャンパス ジャンパーを許可することがあります。
- *体育館を使用する場合は、必ず体育館シューズを使用し、上靴との区別をつけること。(クラブのシューズやシャツは使用しないこと)

家庭学習の取り組み

体力向上の為、日々運動をすることに心掛ける。

- ○定期テストでは、競技のルールや授業で学習したことを中心に出題します。
- ○学習したことはすべて出題範囲になります。 (実技・保健とも) 具体的には教科担当から説明があります。

技術 家庭

授業への取り組み

授業に必要なもの

【技術分野】

- ・技術分野の教科書
- 技術のファイル

【家庭分野】

- ・家庭分野の教科書
- ・ (後日学校で配るハンドノート)

授業中に注意すること

- ・忘れ物をしないようにしましょう。 週に1回しか授業はありません。1回忘れると、1週間分の学習が困ります。
- ・授業に集中し、先生の話をしっかりと聞きましょう。
- ・黒板に書かれたことや自分が大事だと思ったことは、書きましょう。
- ・提出物や作品は期限を守って出しましょう。
- ・実習を安全に行うために、先生の指示にしたがって道具や工具を使用しましょう。
- ・実習教室の授業では、先生が決めた座席・班で活動しましょう。
- ・準備、掃除や後片付けを、協力してきちんと行いましょう。

家庭学習の取り組み

- ・生活力をつけるためにも、小学生のとき以上に家の仕事に取り組みましょう。
- ・授業や実習で身に付けたことや作った作品を実際の生活の中で活用してみましょう。
- ・技術の進歩や食に関する話題など、生活の中のあらゆるところに技術家庭に関する 話題があふれています。興味をもったことについては、自分で調べてみましょう。